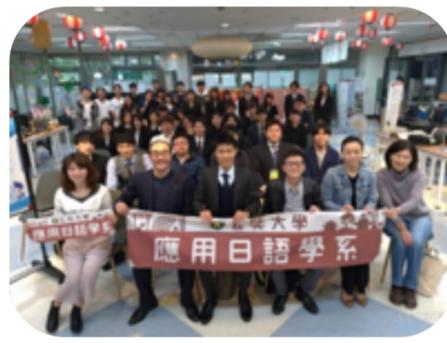


2021 年度経済学部  
台湾オンラインプログラム  
募集要項

〔玄奘大学／国立高雄科技大学〕





## 申込要領

- 申込期間：2021年10月1日（金）～2021年10月15日（金）
- 申込方法：インフォメーションシステム「申請・アンケート」より申込
- 募集人数：16名（最少催行人数 4名）  
※募集人数を大幅に超えた場合には抽選となりますので予めご了承下さい
- 対象年次：経済学部 1～4 年次生
- 参加費：無料
- 説明会：2021年9月30日（木）12時15分開始  
2021年10月5日（火）12時15分開始  
※2回とも内容は同一です。詳細は〔3 説明会〕をご確認ください

## 1 概 要

経済学部では、隔年で「経済調査実習（台湾）」（通称：GoLD プログラム台湾）という授業科目において台湾を訪問し、現地の大学生や先生と交流を図る授業を行ってまいりました。しかしながら今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、実施できなくなりました。

その代替わりとして、本年度は、本学の協定校でありこれまで交流実績のある台湾の大学（**玄奘大学**、**国立高雄科技大学**）と連携してオンラインで交流を行う新たな授業（プログラム）「海外経済研究（台湾）」を開催します。

今回のプログラムでは、日本と台湾の様々な側面（文化・産業経済・歴史・政治）について、台湾の大学生と交流を行いながら、学習します。準備段階でも、台湾の学生や先生との交流授業があり、最後は、プレゼンテーションによる交流会を行います。言語は、日本語・中国語・英語など相手と自分たちでコミュニケーション可能な言語を使って行います。



### 玄奘大学について

玄奘大学は、台湾北部の新竹市にある仏教系私立大学です。1997年に設置された比較的新しい学校で、玄奘三蔵法師を学校の歴史的偉人として記念しているため、「玄奘」という名がつけられました。学校は新竹市香山区にあり、25.6ha と広大なキャンパスです。現在、玄奘大学には、情報コミュニケーション学部（**傳播學院**）、社会科学部（**社會科學院**）、芸術設計学部（**藝術設計學院**）、国際ホスピタリティ及び管理学部（**國際餐旅暨管理學院**）の4学部があります。

今回、交流予定の学部の学生は、国際ホスピタリティ及び管理学部にある、応用外国語学科・応用日本学科の学生さんです。玄奘大学のある新竹市は、新竹市は台北から南西へ約 60km の台湾北西部に位置し、人口約 45 万人を擁する中都市です。郊外にはパソコン、通信、半導体など IT 関連企業が集中する世界的にも有名な工業団地、「新竹サイエンスパーク」があり、「台湾のシリコンバレー」と呼ばれます。



## 国立高雄科技大学について

国立高雄科技大学は、台湾南部の高雄市に位置し、高雄・南台湾を代表する理系・科学技術系の国立大学の一つです。2018年に国立高雄応用科技大学、国立高雄第一科技大学、国立高雄海洋科技大学が合併し、科技大学では最大規模の大学となりました。旧「国立高雄第一科学技術大学」であるキャンパスは、第一キャンパスと呼ばれ、面積は73.4haと広大なキャンパスです。工学部（工學院）、電気工学部（電機資訊學院）、経営学部（管理學院）、財務学部（財金學院）、外国語学部（外語學院）の5つの学部があります。

今回、交流予定の学部の学生は、経営学部の学生さんです。国立高雄科技大学のある高雄市は、台湾第三の台湾南部の都市で、人口約277万人、世界第三の港を擁し、インド洋と東北アジアを結ぶ重要な中継地になっています。海外からの玄関口として、台湾北部の台湾桃園国際空港と並び、高雄にも高雄国際空港があります。地理的条件や海流の関係から年中陽光が差し、南国ムードいっぱいです。

## 2 授業内容



### 語学交流と国状交流

英語・中国語を用いて、台湾の先生や学生とコミュニケーションをとります。この授業に参加する日台両国の学生は、相手の国の母国語を熟知しているわけではなく、共通言語となる英語も母国語ではありません。もちろんお互いの国のことも熟知しておりません。お互い持ちうるあらゆるコミュニケーション能力を駆使し、互恵互助の交流を行い、コミュニケーション能力の向上を目指します。



### 学生交流

交流報告会では、玄奘大学、国立高雄科技大学の学生と共に日台混合のグループで発表します。各グループでテーマを決めて、お互いにオンライン上で連絡しながら発表内容を作成します。発表やその準備においては英語（双方が話せる場合は中国語）を用いてコミュニケーションを図る形になります。また、関西大学の学生同士では、対面授業でコミュニケーションをとりながら報告の準備を進めます。



### 授業内容

初回授業（11/10）では、講義のガイダンス、Google Meetの練習を行います。

事後授業では、講義の振り返りを行います。

- ① **授業** : 11月、12月の水曜日 5・6時限目 ※授業は対面で実施する予定です  
(11/10・11/17・11/24、12/8・12/15)
- ② **交流発表会** : 12月下旬予定(4時限分)(オンラインで玄奘大学、国立高雄科技大学と合同実施)
- ③ **事後授業** : 12月下旬あるいは1月上旬予定(1時限分)



### プログラムの修了(単位認定)

全授業への出席、交流報告会への参加・発表、事後授業への参加、報告書提出の全てを行いプログラムを修了すれば、「海外経済研究(台湾)」(2単位)が認定されます。当修得単位は卒業所要単位に算入されますが、当該年度の履修制限単位数には含まれません。

### 3 説明会

本プログラムの説明会を Zoom にて開催します。

いずれも **12 時 15 分になりましたら Zoom にて入室**してください。

なお 2 回とも内容は同一、事前申し込みは不要です。



**2021 年 9 月 30 日 (木) 12 時 15 分開始**

以下にアクセスしてください

<https://zoom.us/j/99015655949?pwd=bWtPeEkyQm5kdUNVb0U4K2JVcGo1QT09>

ミーティング ID: 990 1565 5949

パスコード: 170822



**2021 年 10 月 5 日 (火) 12 時 15 分開始**

以下にアクセスしてください

<https://zoom.us/j/94496814669?pwd=VnJGVEJUQWZRSgtSmVQdWpwWlU2dz09>

ミーティング ID: 944 9681 4669

パスコード: 993481

### 4 プログラムの説明動画

上記説明会に参加できない場合でも以下で説明動画を視聴することが可能です。

参加を検討されている方は以下よりぜひご確認ください。

<https://www.dropbox.com/sh/223nr8kd0yxw1xe/AABc45JyRTzbuozSxAeRlykLa?dl=0>

※視聴可能期間：9 月 21 日 (火) ~10 月 15 日 (金)

### 5 問い合わせ先

▼プログラムの内容について

経済学部 片山直也先生までお問い合わせください

メールアドレス：[katayama@kansai-u.ac.jp](mailto:katayama@kansai-u.ac.jp)

▼その他問い合わせについて

第 2 学舎 A 棟 2 階経商オフィスまでお問い合わせください

電話番号：06-6368-1147 (平日 9:00~17:00)



最後に、皆さまの応募をお待ちしております

